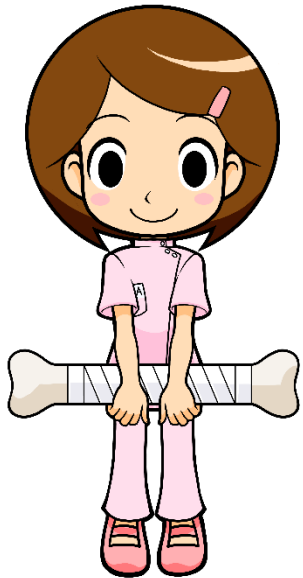
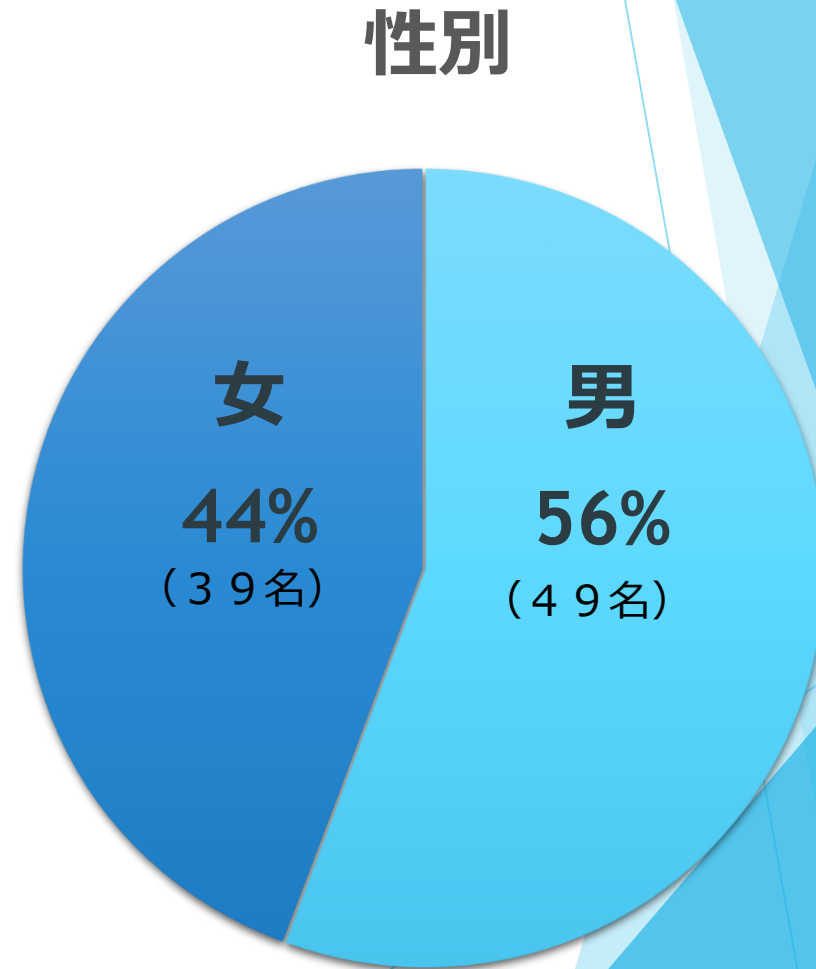
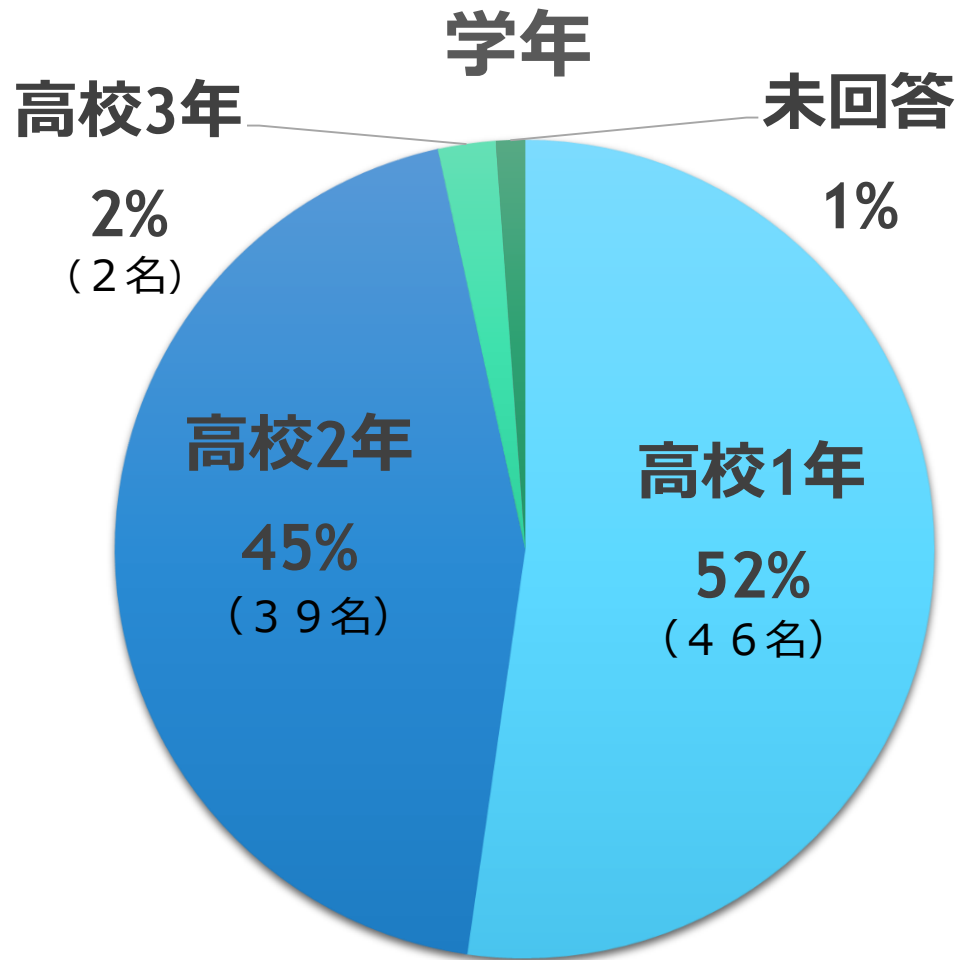


剣道で発生しやすいケガについて (高校生のアンケートから)

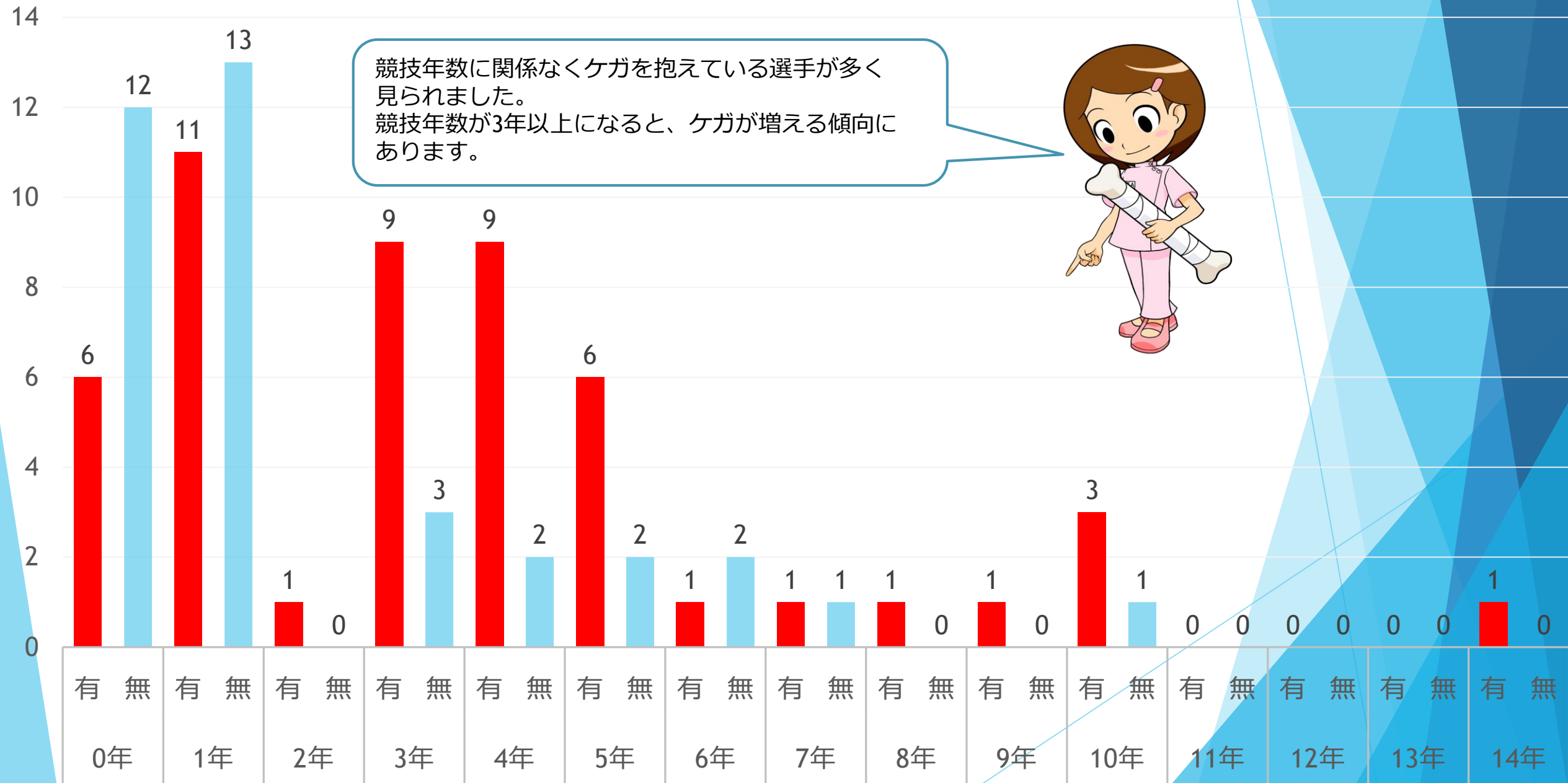


学年と性別 (計88名)



ケガの経験（競技年数ごとの分布）

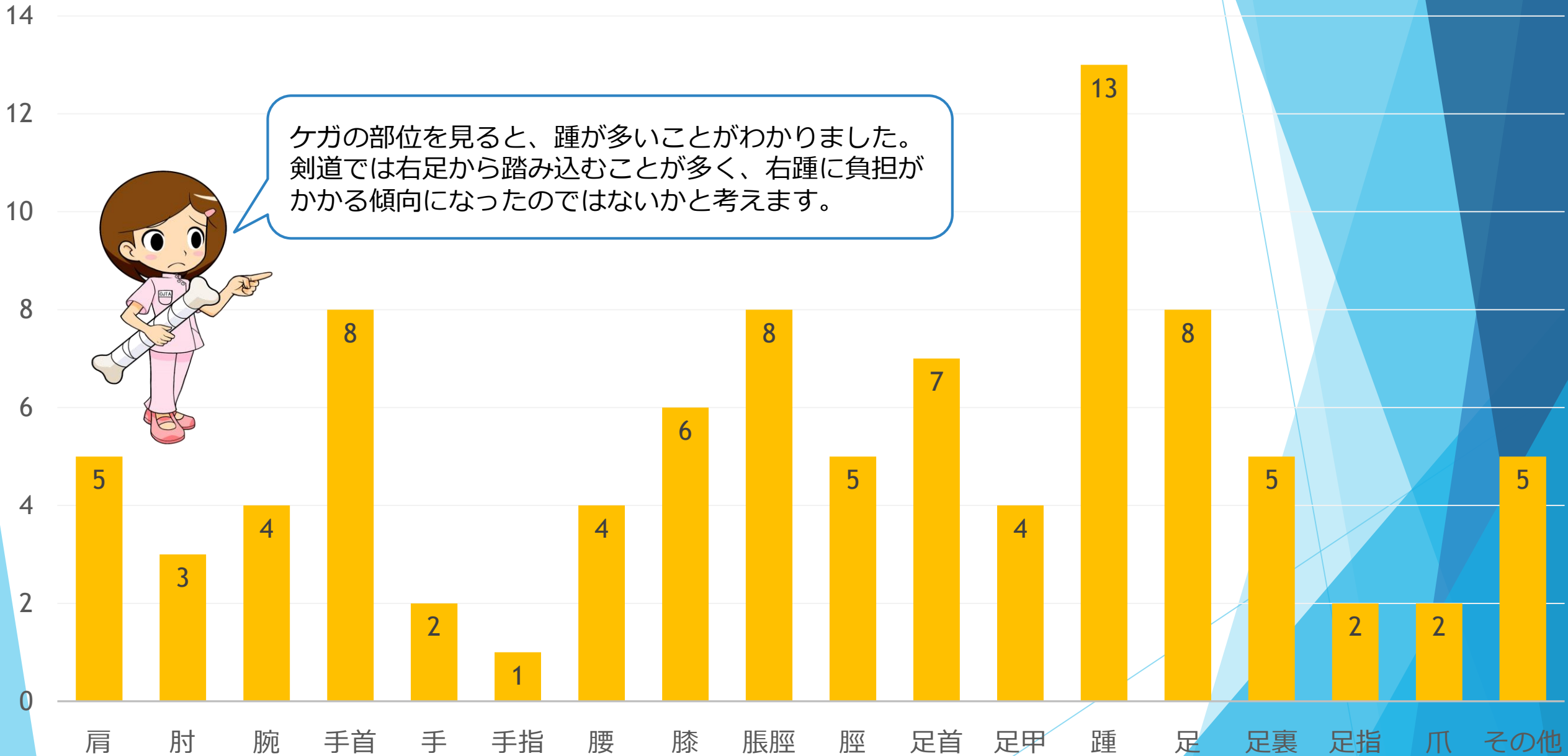
競技年数に関係なくケガを抱えている選手が多く見られました。
競技年数が3年以上になると、ケガが増える傾向にあります。



ケガの部位



ケガの部位を見ると、踵が多いことがわかりました。剣道では右足から踏み込むことが多く、右踵に負担がかかる傾向になったのではないかと考えます。



ケガの部位（経験年数別）



今回の調査では、競技年数が増えるにつれて、右踵の負傷が増えている傾向にありました。また手首の負傷も多く、特に左手首を無理に使用していることが考えられます。時として、治癒に長期間を要する場合があります。

